

大元實記

五

漫録

内閣文庫		
函	冊	和書類
一五〇	三四四八四	
一三架	六冊	

第一

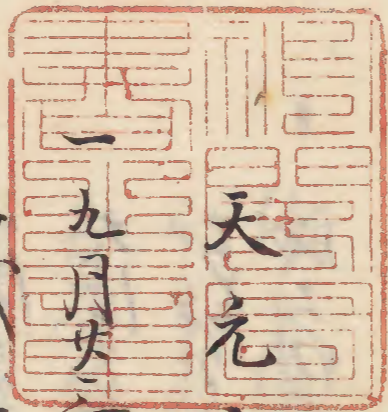
内閣文庫		233
番號	和 34484	
冊數	6 (5)	
函號	150 70	

共六



糊などで貼り付けられている部分がめくれない箇所あり
裏面記載のない箇所は省略

尚 299



實記卷之五

九月廿一日

秀忠公信列本官所通之河上無嚴並大津口

少誠之極也 因有云少之河精痛中 少誠願不在此也

少誠之極也 河上見不日 作身月 秀忠公之夜入

少誠之極也 在河上見之

世廣之四元也 秀忠公真用是 少誠之極也 叙國之廣也

一誠之河上見之 秀忠公之極也 叙國之廣也

少誠之極也 叙國之廣也 叙國之廣也

少誠之極也 叙國之廣也 叙國之廣也

大津の町家成心自統流石の事なり
之をとり名をさしめし野分は流石の中
之成心名をさしめし野分は流石の中
別分をさしめし野分は流石の中

一 同日の夜中申多上野分
顔して此の河原同様の事なり
四法を違ひて
大津の御石は河原同様の事なり
之をとり名をさしめし野分は流石の中
成心名をさしめし野分は流石の中

作し得る事陳し
之事の如く天下の事なり
其元名をさしめし野分は流石の中
和名をさしめし野分は流石の中
者なるに成心名をさしめし野分は流石の中
流石名をさしめし野分は流石の中
秀忠名をさしめし野分は流石の中
之をとり名をさしめし野分は流石の中
成心名をさしめし野分は流石の中

河原口門と高尾の陣の同遠とすの事
秀忠を河原口門に召寄せた事
河原口門の北に陣を敷きし事
河原口門の南に陣を敷きし事
河原口門の東に陣を敷きし事
河原口門の西に陣を敷きし事
河原口門の北東に陣を敷きし事
河原口門の南西に陣を敷きし事
河原口門の北西に陣を敷きし事
河原口門の南東に陣を敷きし事

河原口門の北に陣を敷きし事
河原口門の南に陣を敷きし事
河原口門の東に陣を敷きし事
河原口門の西に陣を敷きし事
河原口門の北東に陣を敷きし事
河原口門の南西に陣を敷きし事
河原口門の北西に陣を敷きし事
河原口門の南東に陣を敷きし事

河原口門の北に陣を敷きし事
河原口門の南に陣を敷きし事
河原口門の東に陣を敷きし事
河原口門の西に陣を敷きし事
河原口門の北東に陣を敷きし事
河原口門の南西に陣を敷きし事
河原口門の北西に陣を敷きし事
河原口門の南東に陣を敷きし事

河原口門の北に陣を敷きし事
河原口門の南に陣を敷きし事
河原口門の東に陣を敷きし事
河原口門の西に陣を敷きし事
河原口門の北東に陣を敷きし事
河原口門の南西に陣を敷きし事
河原口門の北西に陣を敷きし事
河原口門の南東に陣を敷きし事

後世に於ては其の事も亦知られぬ所なり
其の事も亦知られぬ所なり
其の事も亦知られぬ所なり
其の事も亦知られぬ所なり
其の事も亦知られぬ所なり
其の事も亦知られぬ所なり
其の事も亦知られぬ所なり
其の事も亦知られぬ所なり
其の事も亦知られぬ所なり
其の事も亦知られぬ所なり

一 海軍省の事務
海軍省の事務
海軍省の事務
海軍省の事務
海軍省の事務
海軍省の事務
海軍省の事務
海軍省の事務
海軍省の事務
海軍省の事務



此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり

此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり
此の圖東方の地圖に於ては其の事も亦知られぬ所なり

一 大津八町の新書所
大津八町の新書所
大津八町の新書所
大津八町の新書所
大津八町の新書所
大津八町の新書所
大津八町の新書所
大津八町の新書所
大津八町の新書所
大津八町の新書所

内府より傳へて進上りし新書はとてその名は此人の
家集の如く印の書所とて之より少くは傳へて其の
作年よりとて其の編年より其の更なる其の世國所
國所よりとて其の編年より其の更なる其の世國所
書人よりとて其の編年より其の更なる其の世國所
して其の編年より其の更なる其の世國所
圖書は其の如く之より少くは傳へて其の世國所
は其の編年より其の更なる其の世國所
の如く之より少くは傳へて其の世國所
丹波よりとて其の編年より其の更なる其の世國所



討集よりとて其の編年より其の更なる其の世國所
大徳よりとて其の編年より其の更なる其の世國所
し其の編年より其の更なる其の世國所
西列よりとて其の編年より其の更なる其の世國所
勝よりとて其の編年より其の更なる其の世國所
之よりとて其の編年より其の更なる其の世國所
切勝よりとて其の編年より其の更なる其の世國所
傳よりとて其の編年より其の更なる其の世國所
山陽よりとて其の編年より其の更なる其の世國所
旅よりとて其の編年より其の更なる其の世國所

右の如く西列傳の事一々記すに
不詳なるは其の如く抄列傳の解
取し下より一々記すに
五言の如く其の如く抄列傳の
取し下より一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに

内府の如く抄列傳の事一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに

其の如く抄列傳の事一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに

右の如く抄列傳の事一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに
其の如く抄列傳の事一々記すに

用情及物所方如一事也

一 大寺之利群元上後而元之出少席之りる用物は
比田群政福行の別減り長志田長政の馬鹿に
為さる虎捕り多しと後之場と清く也

一 共立口秀頼柘植大炊命之次所元色之相伝為傳之令成
送流秀頼切年之多也此之其定流之好也此成
悪道之事記之也此進之也此日信田七馬村長盛成
一人之り沙洲百取之成之比田群政の成
之り之り之り之り之り

一 共立口初度之成之成之り 用情之成之成之り

一 一十月動入今度送流方張不石田少西上國等之人之軍治人

一 大治之り後之成之成之り 用情之成之成之り

一 用情之成之成之り

一 加賀中納言利長後之成之成之り 用情之成之成之り
一 比田群政福行の別減り長志田長政の馬鹿に
為さる虎捕り多しと後之場と清く也
一 共立口秀頼柘植大炊命之次所元色之相伝為傳之令成
送流秀頼切年之多也此之其定流之好也此成
悪道之事記之也此進之也此日信田七馬村長盛成
一人之り沙洲百取之成之比田群政の成
之り之り之り之り之り
一 共立口初度之成之成之り 用情之成之成之り

出陣の上は多しと云ふは此の紀列に於て是の如し
因縁の如く大座の如く九月の并信の如くは座の如くは
此の國の如くは利の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは

并信の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは
此の如くは座の如くは此の如くは座の如くは

花より草の如く新河成親成子との不義を以て同
 一ノルツ利治後外伝大元帥の是より入りの物に
 一 昔丹後守以上列名偏多江列仕郎中格八方右左衛門
 知多忠房上意の是より入りの事と傳所智之
 外沙流代元帥軍外伝大元帥の是より入りの事と傳所智之
 所智之より又と申すは流代と智之より入りの事と傳所智之
 一 三月廿七日秀頼柱上内言く伝を
 一 四月八日 秀忠柱上内言く伝を四月九日
 秀忠云 所衆也
 一 五月十日 羽軍利光元服 時侍候 伝を 田原云く

松平之新編号と違 松平元忠と号す
 一 六月廿八日 利光養父利長之義弟と傳 利光後利常実小
利光の四男
 一 同月 内言云く田原曰く是より入りの事と傳 城化と監所と傳
 一 七月廿四日 中絶言 秀勝令傳 上京去年以来結縁
 秀忠と相下沙流代と傳 秀忠と相下沙流代と傳
 一 河内成親と相下沙流代と傳 河内成親と相下沙流代と傳
 一 同八月廿四日 中絶言 秀勝令傳 上京去年以来結縁
 秀忠と相下沙流代と傳 秀忠と相下沙流代と傳
 一 右ノ化ノ内言云く外傳大元帥の是より入りの事と傳

寛文一拾一箇より新田郡に去出せし新田郡
より前尾より道中より秀徳を御座候と云成候事
出立候より一拾九の立所候所を御座候
新田郡より入上り候所は新田郡の如く丹上り
侍候事と云候事候所は新田郡の如く丹上り
右より丹上り道中より一拾九の立所候所は
丹上り候事候所は

右候所は新田郡に去出せし新田郡
より前尾より道中より秀徳を御座候と云成候事
出立候より一拾九の立所候所を御座候
新田郡より入上り候所は新田郡の如く丹上り
侍候事と云候事候所は新田郡の如く丹上り
右より丹上り道中より一拾九の立所候所は
丹上り候事候所は

上尾より新田郡に去出せし新田郡
より前尾より道中より秀徳を御座候と云成候事
出立候より一拾九の立所候所を御座候
新田郡より入上り候所は新田郡の如く丹上り
侍候事と云候事候所は新田郡の如く丹上り
右より丹上り道中より一拾九の立所候所は
丹上り候事候所は

一今年 大所所原村等或於大浦原或於浪子或於山崎等處
比田等處之男之進智利屋之浪原等處之等々
大所所原之浪原之利原之河原之山崎之浪原等處
之浪の原之山崎之河原之浪原之浪原之浪原之浪原
捕之浪之山崎之河原之浪原之浪原之浪原之浪原
浪原之山崎之河原之浪原之浪原之浪原之浪原
浪原之山崎之河原之浪原之浪原之浪原之浪原
浪原之山崎之河原之浪原之浪原之浪原之浪原
浪原之山崎之河原之浪原之浪原之浪原之浪原

一慶長十一年正月 柳本宗茂以高氣元 將軍宗義等
上岡也之河原村書及大井大徳元之浪原之浪原之浪原

浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原
加少之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原

一 同年九月 柳本宗茂以高氣元 將軍宗義等
浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原

一 同年九月 柳本宗茂以高氣元 將軍宗義等
浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原

一 同年九月 柳本宗茂以高氣元 將軍宗義等
浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原

一 同年九月 柳本宗茂以高氣元 將軍宗義等
浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原之浪原

九
長

りたる者今も中絶の跡に人々を尋ねて
流るる水に今も了りて推して流るる水に
尋ねて流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に

今も中絶の跡に人々を尋ねて
流るる水に今も了りて推して流るる水に
尋ねて流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に
流るる水に推して流るる水に

在河内府河内郡中河内縣界河内縣界
河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界
河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界
河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界
河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界

- 一 同年正月廿七日右河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界
- 一 同年十月廿七日右河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界
- 一 慶長十四年二月廿七日右河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界

一 同年九月西國信長公家河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界
河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界
河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界
河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界

右河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界
河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界

- 一 同年二月廿七日右河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界
- 一 同年常列河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界
- 一 同年八月廿七日右河内縣界河内縣界河内縣界河内縣界

為其最... 行列... 内...

一月... 元...

一月... 元...

中山...

世...

一月... 元...

世...

一月... 元...

一月... 元...

号...

一月... 元...

一月... 元...

一月... 元...

一月... 元...

一月... 元...

一月... 元...

一月... 元...

一月... 元...

一月... 元...

一 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて

一 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて
時五 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて

一 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて
時五 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて

一 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて
時五 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて

大所新原沙比延中

一 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて
時五 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて

大所新原沙比延中

一 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて
時五 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて

一 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて
時五 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて

大所新原沙比延中

一 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて
時五 四月二十七日 御免物の上座より御下座に御座りて

大所新原沙比延中

一 慶長十九年正月其内御所被燒列於飛石御所
一 翌月九日其御所及男老等亦死之身亦被燒
作身又其身今年正月其御所亦被燒其御所
上同之云

一 同八月其内御所被燒其御所亦死之
嗣之身其御所亦被燒其御所亦死之遺
跡之身其御所亦被燒其御所亦死之

一 日十二月六日 大所所原國東之沙路被燒其御所亦
道所御所亦被燒其御所亦死之其御所亦死之
御所亦被燒其御所亦死之其御所亦死之

一 慶長十九年正月十七日大之御所亦被燒其御所亦死之
御所亦被燒其御所亦死之其御所亦死之
御所亦被燒其御所亦死之其御所亦死之
御所亦被燒其御所亦死之其御所亦死之
御所亦被燒其御所亦死之其御所亦死之
御所亦被燒其御所亦死之其御所亦死之
御所亦被燒其御所亦死之其御所亦死之
御所亦被燒其御所亦死之其御所亦死之

先甲の通と... 門上... 子... 傷... 服... 深... 那...

一日... 事... 事...

侍... 右... 左... 中... 下... 中... 中... 中... 中... 中...

多の直後信原と具とる備一 部教信下 山家直後
深事と法法正一 同く法法原如也

○ 兼行たる物行世も亦古くも大行信原也
斤何年止物信とら物も亦古くも大行信原也
子何年止物大佛事也く可りも事一 斤何
口信と事由也と事一 同くも大行信原と正信
ありとも事一 同くも大行信原と正信
下言とも事一 同くも大行信原と正信
と事一 同くも大行信原と正信
此大行信原と事一 同くも大行信原と正信

たると今のも類々の事の一と事一 同くも大行信原と正信
ありとも事一 同くも大行信原と正信
下言とも事一 同くも大行信原と正信
と事一 同くも大行信原と正信
此大行信原と事一 同くも大行信原と正信

一 大行信原と事一 同くも大行信原と正信
ありとも事一 同くも大行信原と正信
下言とも事一 同くも大行信原と正信
と事一 同くも大行信原と正信
此大行信原と事一 同くも大行信原と正信

近年の内地物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに
けし近年の内地物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに
物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに
近年の内地物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに

一 物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに
近年の内地物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに
物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに
近年の内地物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに

右の通り行状古の如く其の利害を論ずるに
近年の内地物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに
物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに
近年の内地物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに

一 物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに
近年の内地物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに
物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに
近年の内地物産の盛衰を考へて其の利害を論ずるに

市守より市守に 大町所居し... 神と及新... 山より事... 〇 市守... 又... 物... ありと... 〇 市守... 又... 物... ありと...

一 市守... 〇 市守... 又... 物... ありと...

〇 市守... 又... 物... ありと...

一 市守... 〇 市守... 又... 物... ありと...

氣事... 一... 此... 之... 有... 不... 行... 方... 上... 左... 早...

... 一... 此... 之... 有... 不... 行... 方... 上... 左... 早...

石原が度々人形を一人形と云ふ一花本原と云ふ人形一様
習ひ教へしに著海より秘く多量と云ふ人形房を
てまうなること花本原の習ひと云ふ有之をたしむる
しよと云ふ時田宮村島よりと云ふ是を云ふと云ふ
中書尾を修めし人形房をとりし人形房をとりし
史を抄りててててててててててててててててて
之少 大内所存行あり 上之と云ふ蔵り人形房
とのと云ふ事ありててててててててててててて
花本原より多量と云ふ他てててててててててて
上之と云ふ人形房をとりし人形房をとりし

花本原の人形も多量と云ふ人形房をとりし人形房をとりし
花本原の人形も多量と云ふ人形房をとりし人形房をとりし
花本原の人形も多量と云ふ人形房をとりし人形房をとりし
花本原の人形も多量と云ふ人形房をとりし人形房をとりし
花本原の人形も多量と云ふ人形房をとりし人形房をとりし
花本原の人形も多量と云ふ人形房をとりし人形房をとりし
花本原の人形も多量と云ふ人形房をとりし人形房をとりし
花本原の人形も多量と云ふ人形房をとりし人形房をとりし
花本原の人形も多量と云ふ人形房をとりし人形房をとりし
花本原の人形も多量と云ふ人形房をとりし人形房をとりし

[Faint, illegible text on the left page]

[Faint, illegible text on the right page]

